

がん対策総合推進事業

保健・疾病対策課

31年度予算額	208,992千円	国補 1/2 : 65,011千円 基金繰入金 : 65,623千円 諸収入 : 2,388千円 一般財源 : 75,970千円
30年度予算額	174,360千円	国補 1/2 : 60,142千円 基金繰入金 : 40,984千円 諸収入 : 2,834千円 一般財源 : 70,400千円

1 目的

死因の第1位であるがんの対策を、がん対策推進計画に基づき着実に推進するため、がんの予防、早期発見からがん治療、緩和ケアまで広範にわたり、県、市町村、医療関係者、患者・家族など幅広い参画のもとに総合的に推進する。

2 事業内容

(単位：千円)

(1) がん対策の企画、進捗管理、評価

事業名	内 容	31年度 予算額	30年度 予算額	増 減
がん対策推進協議会の運営	がん対策の総合的な施策の展開について検討を行う、がん患者・家族、医療関係者、学識経験者等からなる第三者会議の運営	244	221	23

(2) がん予防・検診の推進

事業名	内 容	31年度 予算額	30年度 予算額	増 減
がん登録推進事業	県内のがんの実態を明らかにし、がん予防対策の推進及びがん医療の向上を図るため、県内で発生した全てのがん患者の登録を実施	10,332	10,433	△101
がん検診普及啓発事業	「がんと向き合う週間」中に、がんに負けない社会づくり、がん検診受診促進を県民運動として推進するための普及啓発活動を実施	1,089	1,084	5
がん検診精度管理事業	市町村及び検診実施機関が実施するがん検診の実施方法や精度管理のあり方等について、専門的な見地から助言・情報提供を実施	630	409	221
生活習慣病疫学調査研究事業	国立がん研究センターの研究委託により、研究地域における生活習慣に係る情報の収集、疾病発症の原因を明らかにする調査を実施	2,388	2,834	△446

(3) がん医療提供体制の充実

事業名	内 容	31年度 予算額	30年度 予算額	増 減
がん診療連携 拠点病院整備 事業	地域がん診療連携拠点病院等が行う診療体制の整備、研修会の開催や相談支援センターの実施等による機能強化を図るための補助 補助金額：拠点病院 12,217 千円（定額） ：診療病院 9,422 千円（定額）	125,512	114,552	10,960
がん医療提供 施設施設設備 整備事業 ※	がんの診療を行う医療施設として必要な医療施設整備・医療機器導入に対して補助し、がん診療体制の整備を図る	40,766	20,484	20,282
がん診療施設 設備整備事業 ※(医療推進課計上)	がん診療の医療提供体制の脆弱な二次医療圏における標準的ながん治療を行う体制の整備を支援する	22,357	18,000	4,357
がん相談連携 病院設置運営 事業 ※	がん診療連携拠点病院が未整備な二次医療圏（大北）において、「がん相談連携病院」を設置し、がん治療の充実を図る 補助金額：1病院当たり 2,500 千円（定額）	2,500	2,500	0
がん緩和ケア 地域連携事業 【廃止】	がん診療連携拠点病院が整備されていない医療圏において、在宅療養支援診療所の医師等を対象に、在宅がん緩和ケアについての知識と技術を習得するための研修会を開催	0	748	△748
がん患者への 就労支援推進 事業	がん診療連携拠点病院等（がん相談支援センター）に社会保険労務士を派遣し、がん患者に対する就労を支援できる相談体制の整備	2,182	2,181	1
がん先進医療 費利子補給事 業	がんの先進医療に係る費用の融資を受けたがん患者及びその家族に対し、利子補給を行うことにより経済的な負担を軽減し、より多くの県民ががんの先進医療を受けることができるよう支援する	992	914	78

※地域医療介護総合確保基金を活用